

■ 平成24年度 第1回国民健康保険運営協議会 議事録

| 平成24年度 第1回宗像市国民健康保険運営協議会 | | |
|--------------------------|--|--|
| 日時 | 平成24年 6月27日(水) 午後2時～ | |
| 会場 | 宗像市役所 3階 第2委員会室 | |
| 出席者 | 会長：水上勝則 委員：伊藤榮子、眞武桃香、瀧口玉代、天野寛子、和田俊樹、山根勲、 安東恵津子、福崎直美、山本喜由、穂坂克博 | |
| その他出席者 (事務局) | 馬場園明(国保医療課長)、上島悦郎(国保医療係長)、占部圭司(国保医療課主任主事) | |
| 議案 | 1. 平成23年度宗像市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算見込について 2. 平成23年度宗像市国民健康保険特別会計(直診勘定)決算見込について 3. 平成24年度宗像市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算について 4. 平成24年度宗像市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算について 5. その他 | |
| 資料 | 1. 平成23年度国民健康保険特別会計(事業勘定)決算見込(資料1) 2. 平成23年度国民健康保険特別会計(直診勘定)決算見込(資料2) 3. 平成24年度国民健康保険特別会計(事業勘定)当初予算(資料3) 4. 平成24年度国民健康保険特別会計(直診勘定)当初予算(資料4) 5. 宗像市国民健康保険の概況(資料5) 6. 宗像市国民健康保険の状況と国民健康保険制度のしくみ | |
| 議事録(要点筆記) | | |
| 項目 | 区分 | 内容 |
| 委嘱状交付 | 事務局 | 2人の委員辞任に伴う新委員への委嘱状交付 |
| あいさつ | 課長 | 国保医療課長があいさつ |
| 新委員あいさつ | 新委員 | 新委員があいさつ |
| 開会 | 事務局 | 委員13人中、11人の出席により宗像市国民健康保険運営協議会規則第4条、第5項により会議成立。 平成24年度第1回宗像市国民健康保険運営協議会を開会。資料確認 |
| 会長あいさつ | 会長 | 会長あいさつ |
| 議事録署名委員の指名 | 会長 | 議事録署名委員に、山根委員、福崎委員を指名 |
| 議題(1) 平成23年度宗 | 会長 | 本日の議事に入ります。 議題(1)について、事務局から説明を求める。 |

| | | |
|--|-----|---|
| 像市国民健康保険特別会計(事業勘定)決算見込について | 事務局 | 議題(1)について説明。 |
| | 会長 | 議題(1)について質疑、意見はないか。 |
| | A委員 | その他繰入金の法定外繰入について説明を求める。 |
| | 事務局 | 平成23年度に続いて赤字分を基金で埋めたが、基金もなくなったため、一般会計から法定外の2億5千万円を繰り入れた。 |
| | A委員 | 平成24年度も同様に推移したら、当然足りなくなるといふことか。 |
| | 事務局 | 一般会計からの繰り入れについては、平成24年度予算では基金もなくなったので、昨年より約4億円増の6億7400万円弱を予定している。 |
| | 会長 | ほかに議題(1)について、質疑・意見はないか。 |
| | | (質疑なし) |
| | 会長 | この報告、議題については、承認をいただいた。 |
| 議題(2) 平成23年度宗像市国民健康保険特別会計(直診勘定)決算見込について | 会長 | 次の議事に入る。 議題(2)について、事務局から説明を求める。 |
| | 事務局 | 議題(2)について、説明。 |
| | 会長 | 事務局の説明があつたが、質疑、質問、意見はないか。 |
| | | (質疑なし) |
| | 会長 | この報告、議題については、承認をいただいた。 |
| 議題(3) 平成24年度宗像市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算について | 会長 | 次の議事に入る。 議題(3)、(4)について、事務局から説明を求める。 |
| | 事務局 | 議題(3)、(4)について説明。 |
| | 会長 | 事務局の説明があつたが、質疑、質問、意見はないか。 |
| 議題(4) 平成24年度宗像市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算について | B委員 | 平成23年度に比べて24年度の税収が少なく計上されているが、保険料的には料率は、変わらないということか。 |
| | 事務局 | 平成24年度の料率は変わらない。平成23年度と比べて1700万円程度の減少と予測しているのは、被保険者の所得の減少が大きいと見込んでいる。 |
| | B委員 | 保険税を上げずにいると、一般会計からの繰入金が増え続けると思うが、この点で何か考えがあるのか。 |

| | | |
|--|-------|---|
| | 事務局 | 平成23、24年度においては、緊急避難的な形で繰入をしているが、税率の改定はまったなしの状況。一挙にあげることは不可能だが、何年か計画で税率を上げて、一般会計からのその他繰入を減少させていく方向で、基本的に考えている。 |
| | B委員 | 平成25年度からは税額をあげるということか。 |
| | 事務局 | 今のところ本年度に税率改正について、この運営協議会に諮問する予定。 |
| | B委員 | 国保などの収支関係は、ホームページなどで公表しているか。 |
| | 事務局 | 決算等については、広報紙やホームページ等で公表している。基金や繰越金などで見かけ上は黒字になっていてわかりにくいため、本年4月15日号広報から8年連続赤字という国保財政の状況をお知らせしている。 |
| | C委員 | 他の市町村の状況がわかるか。 |
| | 事務局 | 市町村によって違うが、基本的に国保は苦しいというのは、どの市町村も同じ。県内28市のうち約半数が、一般会計からの繰入を実施している。 |
| | C委員 | 他の赤字になっていない市と比べて、宗像市は医療費が高すぎるということか。 |
| | 事務局 | 宗像市の赤字は、医療分よりも後期高齢者の支援金、介護納付金に対する税率が足りていないことが大きな要因。 |
| | 会長 | 他に質疑、質問、意見はないか。 |
| | | (質疑なし) |
| | 会長 | この報告、議題については、承認をいただいた。 |
| 議題(5) 宗像市国民健康保険の状況と国民健康保険制度のしくみについて | 会長 | 配布した資料「宗像市国民健康保険の状況と国民健康保険制度のしくみについて」馬場園課長より説明を受ける。 |
| | 馬場園課長 | 宗像市国民健康保険の状況と国民健康保険制度のしくみについて説明 |
| | 会長 | 今の説明に対して質問はないか。 |
| | D委員 | この資料でいくと、純粋に不足分の6億7000万円を確保しようとする、一人あたり単純に5万円保険料をあげないといけないのか。 |
| | 事務局 | 基本的にはそうだが、保険料には賦課限度額があるので、どんなに所得が多くても最高限度の77万円しか取れない。その不足分は他の人に賄ってもらうことになる。 |
| | 会長 | 国保税率の問題で、後期高齢者支援金と介護納付金を過去に上げておく必要があったという説明があったが、3 |

| | | |
|--|-----|---|
| | | つ同時に改定する必要があるのか。 |
| | 事務局 | 現状でまず回復しなければならないのは、介護納付金。 1号被保険者の税率は上がっているが、国保の2号被保険者の税率が変わらないのは、40歳から64歳までの該当者以外の人がある分を支払っている状況と同じ。早急に税率を改正する必要がある。 また、後期高齢者支援金についても、不足する分は国保税で負担するのが筋。 今、一番問題なのは介護納付金、その次が後期高齢者支援金で、この税率については見直す必要があると考えている。 |
| | E委員 | もう小手先では、どうにもならない状況。消費税が10%になれば、国庫支出金も増えていくというビジョンはないか。 |
| | 事務局 | 10年に1度くらい医療保険制度の抜本的改革をすることが言われてきたが、実施されたことは1度もない。GDPを上回る伸びで増える続ける医療費について、国に制度そのものについて真剣に考えてもらいたいというのが、率直な感想。 |
| | 会長 | ほかに、ご意見はないか。 本日予定した議事は、すべて終了。 これをもって平成24年度第1回宗像市国民健康保険運営協議会を閉会とする。 |

平成24年 9月14日

宗像市国民健康保険運営協議会会長

水上 勝則 印

議事録署名委員

山根 勲 印

議事録署名委員

福崎 直美 印